

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
<p>順序 6 議員名 小澤一竜 (個人質問) (一問一答方式) 質問日(予定) 6月17日</p>	
1 重点支援地方交付金について	<p>(1) 今回の国の補正予算として、本市に配分される重点支援地方交付金の見込み額はどの程度か伺う。</p> <p>(2) 過去の交付金事業の検証、松江市では実施していない事業で他自治体を実施している事業の効果等の評価も含め、中長期的な地域課題の解決につながる活用が重要と考えるが、今後どのような方針で検討されているのか伺う。また、今後の国に対しての働きかけについても伺う。</p>
2 地域未来戦略について	<p>(1) 地域未来戦略の3つの類型の計画について、それぞれの概要について伺う。</p> <p>(2) それぞれの計画策定にあたっての市としての立ち位置と関わりについて伺う。</p> <p>(3) 国が主導する「戦略産業クラスター計画」において、松江市が現在、または今後関わる取り組みはどのようなものがあるのか伺う。</p> <p>(4) 県が主導する「地域産業クラスター計画」において松江市が現在、または今後関わる取り組みはどのようなものがあるのか伺う。</p> <p>(5) 都道府県または市町村で取り組む「地場産業成長プラン」において、現状どのような計画が立てられる方針なのか伺う。</p> <p>(6) 国からの支援内容として地域未来基金費、地域未来交付金についての概要を伺う。また、松江市の地域未来交付金事業の申請状況、どのように申請事業を検討されたのかを伺う。</p> <p>(7) 松江市として国の地域未来戦略と今後どのように向き合い取り組んでいく考えか伺う。</p>
3 アナログ規制の見直しについて	<p>(1) 松江市におけるアナログ規制の見直しに向けた取り組み状況について伺う。</p> <p>(2) アナログ規制の見直しの必要性についてどのように考えているのか伺う。</p> <p>(3) ドローンやAIを活用したインフラ点検など、新技術への置き換えをどの分野で検討しているのか伺う。</p> <p>(4) アナログ規制の見直しに向けた問題点や、今後の考えについて伺う。</p>
4 新幹線整備に向けて	<p>(1) 「新幹線基本計画路線全国総決起大会」に参加されての所見を伺う。</p> <p>(2) 今回決議された内容について伺う。また、これまでの要望内容に新規性があるのか伺う。</p> <p>(3) 関係団体との連携を今後さらに強固にして取り組むことが求められていると感じるが、今後の活動方針と市長の想いを伺う。</p>

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

順序	7	議員名	石倉徳章	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月17日
質問項目		質問要旨					
1	人口減少の状況と「賢く縮む」政策について	<p>(1) 令和7年の国勢調査の速報結果は市人口の大幅減少である。異常事態あるとみるべきである。 東京都と沖縄を除き日本全国が都市圏も全て減少している。 この現実についての見解と今後の政策を以下伺う。</p> <p>ア 松江市の人口減少の主因はいかに考えるか伺う。</p> <p>イ 若い女性の県外流出対策の現在の施策を伺う。</p> <p>ウ 北九州市の20～30年先を見据えたZ世代対策（若者達に手厚い施策）を、参考にできないか伺う。</p> <p>エ 賢く縮む政策の必要性和政策を伺う。</p>					
2	企業団地づくり事業と若者の「ふるさと回帰」について	<p>(1) 中尾地区における11haの企業団地づくりの基本計画と今後のスケジュールについて以下伺う。</p> <p>ア 国の地域未来戦略の地域産業クラスター形成に基づく企業団地づくりと推察するが、基本計画・事業の目的を伺う。</p> <p>イ 団地造成は約何年かかる予定か伺う。</p> <p>ウ どの様な企業群を誘致する計画か、また何社程度の企業の受け入れ計画か伺う。</p> <p>エ 地域未来戦略・地場産業支援による地域経済の拡大についての意気込みと、ふるさと回帰に資するとされる富山県の例からの所見を伺う。</p>					

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

順序	議員名	海徳邦彦	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月17日
質問項目		質問要旨				
1	道路空洞化調査について	<p>(1) 国道等では、道路空洞化調査を実施されていると聞くと、松江市道の道路空洞化調査の現状について伺う。</p> <p>(2) 道路の地下占用物である上下水道管を管理する上下水道局として、道路空洞化調査を実施しているのか、また、道路陥没状況等、道路管理者と情報共有できているのか伺う。</p> <p>(3) 国・県等が実施している道路空洞化調査結果等の情報共有ができていますか。また、島根県地下占用物連絡会議とは、どのようなものなのか伺う。</p> <p>(4) 市民の命を守る防災・減災対策の観点から、学校や指定避難所へ通じる道路や通学路、緊急輸送道路等、優先順位を設定し、各関係機関と緊密に連携・情報共有を図りながら、段階的に道路空洞化調査を実施すべきと考えるが、見解を伺う。</p>				
2	止水板設置補助金創設について	<p>(1) 松江市の市街地における治水対策の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 令和6年11月議会の一般質問の答弁の中で、「水板設置補助制度の創設について、国の補助制度や先行都市の事例などを研究して、市民の皆様や関係者の意見も踏まえて、しっかり検討していきたい」とあった。検討状況について伺う。</p> <p>(3) 日々奮闘している松江市内の中小企業や個人事業主から大雨等による浸水被害の防止又は軽減を図るため、事業者向け止水板設置補助事業を創設すべきと考えるが、見解を伺う。</p>				
3	介護認定審査等のDX化について	<p>(1) 介護認定が決定するまでに、どのような手続きを経ているのか、また、介護認定結果が判明するまで、現状、何日かかっているのか伺う。</p> <p>(2) 訪問調査員の訪問時、どのような手法で聞き取り調査を行っているのか伺う。</p> <p>(3) 聞き取りをした訪問調査票はどのように処理されていくのか伺う。</p> <p>(4) 介護認定には、必ず医師の「主治医意見書」が必要になる。主治医意見書の提出方法について伺う。</p> <p>(5) 介護認定審査会の開催頻度、開催方法について伺う。</p> <p>(6) 介護認定審査等の業務に、ICT技術を活用し、事務処理方法の効率化・迅速化・平準化等のDX化に取り組み、申請・審査に関わる全ての方の負担を軽減するとともに、住民福祉の増進を図るべきと考えるが見解を伺う。</p>				
4	松江市立病院のリンパ浮腫外来の体制強化について	<p>(1) 松江市立病院には、リンパ浮腫外来がある。設置した経緯について伺う。</p> <p>(2) リンパ浮腫外来に、来られる患者は、年間どれくらいおられるのか。また、市内と市外の患者割合はどれくらいなのか伺う。</p>				

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

順序	議員名	山根宏	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月17日
質問項目		質問要旨				
1	おまっちえお買物券の利用店舗登録状況について	<p>(1) 配布に期待をしている市民の声を聞く。実際に利用できる店舗等の登録状況は想定より多いのか伺う。また、登録状況を見て、どの業種が多くどこが少なかったのか等、特徴があれば併せて伺う。</p> <p>(2) 食糧販売店と居酒屋くらいが対象だと思っていたが、なんでも対象に見えるように見える。改めて、水道代減免へこの原資を回せない理由を伺う。</p>				
2	水道料金改定の説明について	<p>(1) 市民向け説明会の開催状況および反響を伺う。</p> <p>(2) 本年度当初から実施予定だった料金改定が下期からになった理由を改めて伺う。</p>				
3	松江水郷祭のチケット売行きについて	<p>(1) 好調と聞く。理由をどのように分析しているか伺う。</p> <p>(2) 米子がいなまつりは開催となったが、花火の開催に関しては紆余曲折があったと聞く。祭りは、しっかり育てる必要があると思うが、市の所見を伺う。</p>				
4	ホルムズ海峡封鎖関連について	<p>(1) 新聞報道でも出たが、交通局は燃料の確保が深刻な状況に陥ったと聞く。状況を伺う。</p> <p>(2) 今回のようなケースを鑑み、協定等、なんらかの対策がいると考えるが市の見解を伺う。</p>				

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
<p>順序 10 議員名 佐野みどり (個人質問) (一問一答方式) 質問日(予定) 6月17日</p> <p>1 高すぎる国民健康保険料の引き下げについて</p>	<p>(1) 異常な物価高騰の中、国民健康保険料が高すぎて、払いたくても払えない状況がある。命や健康を守るべき国民健康保険がその負担の多さゆえに、逆に生活を苦しめている。国保料は引き下げのべき。</p> <p>ア ここ5年間の国民健康保険料の推移を伺う。</p> <p>イ 基金の取り崩しをさらに行うことや、一般会計からの繰り入れで、国保料の負担軽減を行うべきではないか。国民健康保険基金の活用状況と基金残高の推移を伺う。</p> <p>ウ 保険料滞納者数、差押件数の状況はどうか伺う。</p> <p>エ 高いままの保険料では、滞納世帯の増加や差押の増加が危惧される。国保料滞納は生活困窮のシグナルと捉え、差押などの強権的な対応はすべきではないと考えるが、見解を伺う。</p> <p>オ 就学前の子どもに対して、均等割り半額補助が行われている。半額補助対象者数と補助金額の推移はどうか伺う。</p> <p>カ 子どもの均等割りの負担軽減を求めるが、所見を伺う。</p>
<p>2 水道料金値上げは中止を</p>	<p>(1) 今年10月からの水道料金値上げは、基本料金は口径13mm・20mmで値上げ、給水料金は全区分での値上げとなっている。一般家庭のみならず、特に水を大量に使用する事業者への影響は大きいと思われ、自営業者への経営圧迫が危惧される。</p> <p>加えて、米国とイスラエルによるイラン攻撃の影響で石油関連商品を中心に物価高騰がさらに強くなる現状での10月からの値上げは、市民生活に更なる負担を押し付けることになり容認できるものではない。</p> <p>「商売への緊急対応をぜひ追加してほしい」「これほど大幅な値上げでは、風呂の回数も我慢しなければならないのか」などの市民の声に正面から向き合うことが必要ではないか。コロナ禍にも匹敵する緊急事態において、今水道料金を引き下げることが、市民・地元業者からも求められている。</p> <p>ア 4月から開催されている各町内会向け・市民向け説明会への参加状況はどうか。事業者向けの説明会等予定されているか。意見はどのように受け止められているか伺う。</p> <p>イ 県内各市の基準外繰り出し額の比較はどうか。また、松江市の基準外繰り出し額の推移はどうか伺う。</p> <p>ウ 水道会計は独立採算制であることに固執せず、松江市でも一般会計からの基準外繰り出しを増やすことで水道料金を引き下げ、市民の願いに答えるべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>エ 水道料金の値上げにより、料金滞納家庭が増加することは大いに危惧される。水道料金滞納による給水停止件数の推移はどうか伺う。</p> <p>オ 給水停止は命にもかかわる。生活実態のある所の給水停止はすべきではない。市の見解はどうか伺う。</p>

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
順序 10 議員名 佐野みどり (個人質問) (一問一答方式) 質問日(予定) 6月17日	
3 看護師不足解消に向けて	<p>(1) 2026年の診療報酬改定では本体部分を3.09%引き上げられたが、賃上げや労働環境改善のために医療機関・労働組合が求めた10%にはとても届いていない。日本医療労働組合連合会の夜勤実態調査や島根県が毎年行っている「県内病院における看護職員実態調査」結果からも、さらなる看護師不足や過酷な労働実態・賃金が上がらないなどの問題は改善されていない現状が示されている。</p> <p>松江市だけでなく、全国的な看護師不足・労働強化の中、本質的には診療報酬のさらなる大幅引き上げや看護師の配置基準の見直し、医療や社会保障などに国の予算をもっと回すなどの施策がまず必要である。しかし残念ながら国の政策はそうになっていない現状がある。そのような中で市としてどのようなことができるのかが、今求められている。</p> <p>ア 松江市に働く看護現場の声をしっかり把握し、県の実態調査も活用して、看護職場の実態をつかんでいただきたい。その上で国に対しては①国庫負担の拡大と合わせた診療報酬のさらなる増額・改善②看護師の計画的な増員③医療従事者の処遇改善などの要望を上げ、地域医療を守るための早急な政策を強く求めるべきではないか。市の考えはいかがか伺う。</p> <p>イ 国への要望とともに、市として具体的な対応策はあるか伺う。</p> <p>ウ 市内病院に働く看護師の労働環境は過酷なものがある。官・民に関わらず、それぞれの立場で松江の医療を支えているとの認識が必要。行政として「ケアを提供している人たちのケアを行う」との観点で、労働環境のさらなる支援強化に向けての考え方とその具体策を示していただきたい。見解を伺う。</p>

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

順序	11	議員名	舟木一真	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月17日
質問項目		質問要旨					
1	島根原子力発電所 プルサーマル計画に ついて	(1) 松江市においても、専門的知見に基づき現状を的確に把握し、必要な対応を行うため、物理学や化学に精通した専門職員を配置する必要があると考えるが、見解を伺う。					
2	公立幼稚園の再編 について	(1) このたび、秋鹿幼稚園、古江幼稚園の再編に伴い、仮称「湖北学園」を新設する計画について、断念するに至った経緯及びその背景について伺う。 (2) 秋鹿幼稚園及び古江幼稚園については、今後の統合が方針として示されているが、現在どのような構想のもとで検討が進められているのか、伺う。 (3) 今後、公立幼稚園の再編が進められていくものと考えているが、松江市としてどのような方針や基準に基づき再編を進めていく考えなのか、所見を伺う。					
3	不登校児童生徒の 学校給食について	(1) 不登校児童生徒の状況が多様化する中、学校給食の提供停止については、どのような基準や手続きに基づき判断しているのか、伺う。 (2) 年度替わりの多忙な時期においても、不登校児童生徒への配慮が途切れることがないように適切な引継ぎが行われるためのマニュアルが必要と考えるが、教育委員会の所見を伺う。					

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

順序	議員名	長谷川浩司	(個人質問)	(一問一答方式)	質問日(予定)	6月17日
質問項目		質問要旨				
1	松江市のスポーツ振興について	<p>(1) 令和12年開催予定の「島根かみあり国スポ・全スポ2030」では、本市を会場として国スポが正式競技、特別競技、公開競技として13競技、全スポが正式競技として6競技が開催されるが、島根県での開催は昭和57年のくにびき国体以来、実に48年ぶりとなる。2点伺う。</p> <p>ア 「島根かみあり国スポ・全スポ2030」に向けて、市民の皆さんのスポーツ振興に対する機運を高めていくことが必要ではないかと考えるが市長の所見を伺う。</p> <p>イ 全国規模で活躍する選手を育成するために日々頑張っておられる各種スポーツ団体に対して、例えば「市長杯」のような目に見える形となる表彰制度を導入されてはいかがか伺う。</p>				
2	宿泊税について	<p>(1) 12月から宿泊税の徴収が始まって半年が経過した。宿泊税の徴収開始以来、旅館・ホテルの徴収現場での混乱やトラブルの有無を伺う。</p>				
3	入湯税の徴収状況と活用計画について	<p>(1) ばげばげ効果で観光客数が増加したと思われる。宿泊者数の目安の一つとして入湯税徴収額の状況について2点伺う。</p> <p>ア 入湯税の徴収額から、前年に比べて宿泊者は増加傾向か伺う。</p> <p>イ 今年度の入湯税の活用計画を伺う。</p>				
4	地域DMOの現状について	<p>(1) 本年4月からCOO(最高執行責任者)が着任された。3点伺う。</p> <p>ア COO(最高執行責任者)が着任した現在、DMOの中で今年度実施していく事業とその優先順位を伺う。</p> <p>イ 各旅館組合で策定されている「マーケティングプロモーション事業」の各旅館組合ごとの進捗状況を伺う。</p> <p>ウ 今後は「DMOが戦略を立て、DMC機能で実際に稼ぐ」ことにつなげていくことが重要になっていくと考えるが、本市のDMC構想について考えを伺う。</p>				
5	観光プラットフォーム構想の進捗について	<p>(1) 昨年9月定例会で「観光プラットフォーム」の立ち上げについて提案したところ前向きに検討するとの答弁があった。2点伺う。</p> <p>ア 現時点での構想内容とスタート時期の見込みを伺う。</p> <p>イ 観光プラットフォームがスタートした以降、どのような困難が予想され、どのようなメリットが生まれると想定しているのか伺う。</p>				

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
1 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制について	(1) 8050問題や身寄り問題、孤立、生活困窮など複合化・複雑化した地域課題が増加していると考えるが、本市の認識を伺う。 (2) 公民館を拠点とした地区社会福祉協議会活動や福祉推進員による地域福祉が進められているが、地域福祉活動をどのように支援・連携していくのか考えを伺う。 (3) 重層的支援体制整備事業の取り組み状況と課題について伺う。また、国の予算見直しによる影響についてどのように認識しているか伺う。 (4) 単身高齢者の増加や家族形態の変化に伴い、身寄りのない方への支援が重要になるが、本市での現状や課題について伺う。 (5) 本人の尊厳を守るためには、医療、介護、終末期に関する意思を事前に共有する「人生会議（ACPアドバンス・ケア・プランニング）」の普及が重要だが、本市の取り組み状況と方向性を伺う。 (6) 現場では、ケアマネジャーなどが本来業務に加え、身元保証や緊急対応などの本来業務以外の対応を担うシャドーワークが増加していると聞く。本市として現場の状況をどのように認識しているか伺う。また、専門職の負担軽減や多機関連携についてどのように取り組むか考えを伺う。
2 消防団員の環境整備について	(1) 本市の消防団員数の推移と充足率について伺う。また、団員確保に向けた課題をどのように認識しているか伺う。 (2) 消防団員の処遇についてどのように評価し、処遇改善の必要性についての認識を伺う。 (3) 消防団活動に対する予算措置の現状と今後の支援拡充について伺う。

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
<p>順序 14 議員名 佐々田慎吾 (個人質問) (一問一答方式) 質問日(予定) 6月17日</p>	
<p>1 地域書店と図書館・学校・地域が連携した読書環境の充実について</p>	<p>(1) 地域書店の持つ公共的役割について</p> <p>ア 地域書店の持つ公共的役割をどのように認識しているか伺う。</p> <p>イ 本市の書店数の推移をどのように捉え、読書環境の維持に向けてどのような課題認識を持っているか伺う。</p> <p>ウ 地域書店が持続的に存続できる環境づくりについて、市としてどのように考えているか伺う。</p> <p>(2) 図書館・学校図書館と地域書店との連携について</p> <p>ア 図書館における地域書店との連携をどのように位置付けているか伺う。</p> <p>イ 学校図書館図書の購入先はどのような考え方で決定されているのか伺う。</p> <p>ウ 選書や図書の提供、学校への情報提供などにおいて、地域書店が果たしている役割をどのように評価しているか伺う。</p> <p>エ 図書館・学校・地域書店の連携強化について、市の考えを伺う。</p> <p>(3) 多様な市民への読書支援と読書活動の推進について</p> <p>ア 読書バリアフリー法を踏まえた本市の取組状況について伺う。</p> <p>イ 障がいのある方や外国ルーツの子どもなど、多様な市民が読書に親しめる環境整備をどのように進めているか伺う。</p> <p>ウ 読書環境の整備やサービス向上に当たり、利用者や当事者の意見を反映する仕組みはあるか伺う。</p> <p>エ 全国的に子どもや若者の読書離れが指摘される中、本市は読書率や読書習慣の現状をどのように認識しているか伺う。</p> <p>オ 子どもの読書活動推進計画等を踏まえ、読書習慣の形成や読書率向上に向けて、今後どのような取組を進めていく考えか伺う。</p>
<p>2 障がいのある方をはじめとする当事者の声を生かした市民参加の推進について</p>	<p>(1) 共生社会の実現に向けた当事者参加のまちづくりについて</p> <p>ア 共生社会の実現に向けて、障がいのある方をはじめとする当事者の意見を政策形成やまちづくりに反映することをどのように位置付けているのか伺う。</p> <p>イ 当事者の意見を聴取する仕組みはどのようになっているのか伺う。</p> <p>ウ 本市はこうした「当事者参画」の考え方をどのように認識しているのか伺う。</p>

一般質問通告事項

令和8年6月10日
第2回松江市議会定例会

質問項目	質問要旨
<p>順序 14 議員名 佐々田慎吾 (個人質問) (一問一答方式) 質問日(予定) 6月17日</p>	
<p>3 男性へのHPVワクチン接種について</p>	<p>(2) 情報アクセシビリティの向上について</p> <p>ア 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法を踏まえた本市の取組状況について伺う。</p> <p>イ 市が発信する情報について、手話、字幕、音声、やさしい日本語など、多様な情報保障をどのように進めているのか伺う。</p> <p>ウ 松江市手話言語条例の理念も踏まえながら、情報アクセシビリティの向上やコミュニケーション支援、さらには当事者の声を生かした環境整備について、今後どのように施策へ反映していく考えか伺う。</p> <p>(3) 共生社会の実現に向けた交流の場づくりについて</p> <p>ア 「松江まぜまぜ大さんぼ」のような取組をどのように評価しているのか伺う。</p> <p>イ 多様な市民が自然に交流できる場づくりについて、本市はどのように考えているのか伺う。</p> <p>ウ 今後、本市としてどのような市民参加型の取組を進めていく考えか伺う。</p> <p>(1) 女子へのHPVワクチン定期接種の現状について、接種勧奨の再開以降、本市における接種率はどのように推移しているのか、接種率の推移をどのように評価しているか伺う。</p> <p>(2) 女子の接種率向上に向けてどのような取り組みをしているのか伺う。</p> <p>(3) 男性へのHPVワクチン接種の有効性の認識について伺う。</p> <p>(4) HPV感染症対策は女性だけでなく男性も含めて取り組むことが重要であり、男女がともに予防に取り組むことはジェンダー平等の観点からも意義があると考えます。国で議論されている男性への定期接種化の議論について、本市はどのように認識しているか伺う。</p>